

生きている白山に学ぶ冰と緑と防災 白山砂防通信 HAKUSAN

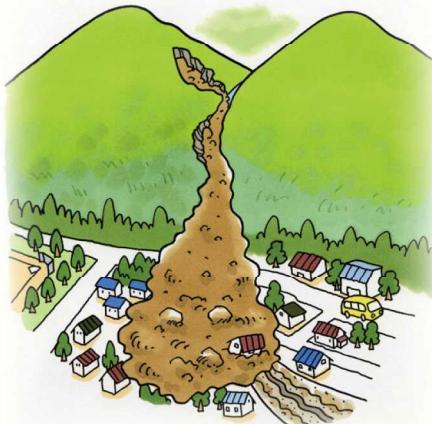


知って備えて
みんなで防ごう土砂災害！

2022.6月号
VOL.53

6月は土砂災害防止月間です！

みんなで防ごう土砂災害



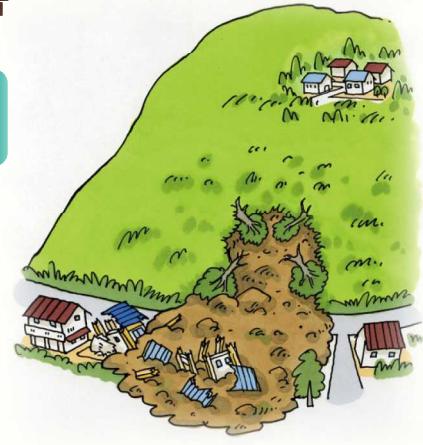
土石流

土や石が流水などと一緒にになって、溪流を一緒に流れ下る現象。



地すべり

地下水などの影響により土塊または岩塊が地すべり面にそってゆっくりと移動する現象。



がけ崩れ

急斜面地にある岩石・土砂が、地震や大雨によって急激に崩れ落ちる現象。

地球温暖化に伴う気候変動により、熱帯低気圧の強さが増大するとともに、大雨の発生も多くなる可能性が高く、土砂災害の増加や激甚化が懸念されています。国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和58年より6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止のための全国統一防災訓練や全国の集い(シンポジウム)などさまざまな取り組みを実施しています。

土砂災害月間中の行事案内

いのちとくらしを守る砂防展

小中学生から募集した土砂災害の防止に関する絵画・作文、砂防事業などに関するパネルを展示。

5月30日（月）～6月6日（月）

石川県庁1階エントランスホール展示ロビー

6月6日（月）午後～6月16日（木）

「道の駅」しらやまさん（能美市和佐谷）

6月16日（木）午後～6月27日（月）

「道の駅」織姫の里なかのと（中能登町井田）

土砂災害月間広報キャラバン

6月2日（木）～8日（水）

石川県庁にてキャラバン活動の出発式、広報車による県内巡回を行いました。



出発式の様子

白山砂防女性特派員が答礼を行いました。



広報車による県内巡回

広報車が県内を巡回し、土砂災害防止を呼びかけました。

令和4年度 白山で行われる砂防及び地すべり対策事業をご紹介！



至白山



白山砂防科学館コーナー新設



白山市白峰地区内にある、白峰特産品販売施設菜さい横の白峰の観光情報館『てくてく白峰散歩』館内に、白山砂防科学館コーナーが出来ました。

白山砂防科学館の見学コースの紹介や白山砂防科学館を含む観光コースの紹介、また見学の際のお得な情報が紹介されています。

出張！白山砂防科学館



白峰小学校に白山砂防科学館が出張しました！土砂災害の種類、災害時の危険信号、避難時の注意事項、砂防堰堤の種類などを展示。防災について紹介しました。また、手取川大洪水の水彩画、SABOクイズなどを通して、洪水の恐怖や砂防事業の大切さについても紹介しました。



クイズを楽しむ子供たち





校長先生の昔話

これは校長先生が
子供の時に聞いたお話をです。

昭和9年の手取川大洪水の土石流は
白山から美川の河口まで流れ出ました。

現在白山市の特産品になっている加賀の『丸芋』は
当時は手取川大洪水の際に堆積した土砂の混ざった畑にしか
出来なかつたのだそうです。他の場所で作ってみても出来なかつた
のだそうです。不思議ですね！

手取川大洪水は確かに甚大な被害をもたらしましたが、その洪水は白山から肥えた
土を運び、下流の大地に豊かな恵みをもたらしたのです。

手取川の水はやがて海に流れ出て蒸発し、気流に乗り雲となり雨となり、雪となって又白山に戻る。
太古からこの循環は繰り返され、白山手取川ジオパークの『水の旅』『石の旅』の物語の一つとなっ
ているのです！



5月22日(日) 白山市白峰で開催された若葉まつりで、白山
手取川ジオパークツアーが開催されました。

白山砂防科学館を見学し、昭和9年手取川大洪水の3Dシアター
を見た後、百万貫の岩を見学に行きました。

百万貫の岩は手取川大洪水の際に3km上流の宮谷川から、土
石流によって運ばれました。高さは約16m、何とビル5階建て
の高さがあり、重さは約4839t(約129万貫)もある巨大な
転石で、周辺にはそれ以外にも大きな石が点在し、百万貫の
岩と一緒に運ばれたとみられています。間近で見ると手取川
大洪水の際の水の威力を感じます。

百万貫の岩は県指定の天然記念物となっており、日本の地質
100選にも選ばれ、白山手取川ジオパークの見どころとなっ
ています。

白山砂防科学館を見学した後に、ぜひ行ってみて下さいね！

白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。
ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。
団体見学の場合は前もってご予約下さい。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991



手取川大洪水の水彩画



館内見学



3Dシアターを見る見学者

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp